



全国の学生から集まった夢を紹介!



タウンワーク **TOWNWORK** Presents

キャンパスライフ・プラスワン

Campus Life+1 通信

～教えて!みんなの夢～

学生の皆さんへの夢募集企画

「Campus Life+1」に

お寄せいただいた夢をご紹介します。

どのような夢を持っているのか?

その夢を持つに至った背景は?

今、どんなことに取り組んでいるの?

全国の学生の皆さんの「夢」に迫ります!



物理エンターテインメント化計画で 物理をもっと楽しく・面白く!

現在、私は筑波大学の理工学部に着籍していますが、今年の3月までは宮城県の高校で物理の教師をしていました。教壇に立つ日々の中で、「もっと物理のことを学びたい」と思い、もう一度大学に入学することを決意しました。

今回応募した夢は、その時の経験が発端となっています。4年間の教師生活の中で私が強く感じたのは、生徒たちの「理科離れ」です。特に物理は、その傾向が顕著に現れていると実感しました。幾人かの生徒に聞いてみると、「物理＝難しそう」という先入観を持っていたのです。しかし、物理は難しいものではなく、実は私たちの身の回りで起こることから宇宙のことまで幅広く適用されている面白い科目です。そのことを伝えられれば、子どもから大人までもっと物

理に興味を持ってくれると思いました。

そこで、今私が考えているのが、「物理エンターテインメント化計画」です。これは、物理の楽しさや面白さをわかりやすく伝えることで、物理へのイメージを軟化させるものです。例えば、身近なものを使い物理の応用を使ったちょっと面白い実験を行ったり、「お笑い」などの他ジャンルとコラボレーションし、物理の仕組みを使った「ネタ」を考えて、それを動画で配信したいと考えています。また、イベントも開催し、実際に体験できる物理の実験ショーを行いたいのです。そうすれば、きっと物理の面白さを実感してもらえると、確信しています。そして、様々な人たちが物理に興味を持ってもらえる世界を作っていきたいです。

Profile

筑波大学理工学群
数学類3年生

木村祥久さん(28歳)

今年の4月に4年間の教師生活に別れを告げて、母校である筑波大学に再入学。教職の経験を活かし、塾講師のアルバイトに励む。

Road to Dream

木村さんの
夢への道のり

2002年 16歳

本屋でタイムマシンの製作にまつわる本に出会う。物理が好きになっていく

2011年 24歳

地元に戻り高校の教師になる。子どもたちの理科離れを痛感する

2004年 18歳

将来は、物理の研究者になりたいと思い大学で物理を専攻する



◀中学生までは物理が好きではなかったという木村さん。本屋でたまたまタイムマシンの製作にまつわる本を見つけて、物理に興味を持つようになった。



みんなの夢ノート

ロボット工学を
利用して、
福祉に役立てる

愛知県 Y・Tさん

音で感動を呼ぶ

兵庫県 T・Sさん

海外の大物町と一緒に
アメリカで
町プレイしたい

東京都 S・Yさん

主催: **ENTAC!**
enjoy talking campus

協賛: **TOWNWORK**

お問い合わせ先: 学生コミュニティサロン「エンタク」
TEL052-241-8100 (受付時間/平日9:00~18:00)

Campus Life+1では、みんなの夢を募集中!

エンタク

検索

<http://entac.jp/>

RECRUIT